

# 春の

# 全国交通安全運動

## 4月6日(金)～15日(日)

スローガン 信濃路は ゆとりの笑顔と ゆずりあい

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

全国重点

自転車の安全利用の推進

自転車は環境に優しく手軽な乗り物ですが、車両の仲間です。ルールを守って安全に運転しましょう。(車道の左側を通行、飲酒運転・二人乗りの禁止など)

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

後部席の約6割がシートベルト非着用、幼児の約4割以上がチャイルドシート非着用です。万が一の際、被害を最小限にするためにも、全座席で着用しましょう。

飲酒運転の根絶

自身が「飲んだら乗らない」を厳守するのは当然のことですが、周りの人も飲酒した人に運転させないよう、みんなで飲酒運転を根絶しましょう。

長野県重点

歩行・横断中の交通事故防止

夕暮れ時から夜間にかけて、自宅近くを歩行・横断中の事故が多く発生しています。夜光反射材や自発光材で自分の身を守りましょう。また、横断中も気を抜かず、常に通行車両に注意しましょう。

東信地区交通災害共済  
申し込みのお忘れはないですか

平成24年度東信地区交通災害共済の加入推進がこの3月末をもちまして終了しましたが、今後も加入を受け付けております。掛金は1人500円で、申込日の翌日から平成25年3月31日までが共済期間です。加入を希望される方は役場庶務係までお願いします。



## 空間放射線量の定期測定を開始しました

環境保健係

町では、平成24年2月27日より、公共施設等の空間放射線量の定期測定を開始しました。測定結果については、立科町のホームページでお知らせしています。

- 測定方法 シンチレーションサーベイメータによる測定
- 測定機器 ALOKA TCS-172B
- 測定値の単位  $\mu\text{Sv/h}$  (マイクロシーベルト毎時)

① 測定場所について			
基本測定	毎週1回	役場庁舎 (玄関前駐車場)	(月曜日)
月例測定	毎月1回	子ども関連施設 (小・中学校・3保育園・児童館)	(第4月曜日)
		蓼科地区 (白樺高原総合観光センター・蓼科第2牧場・三本松地籍)	(第4火曜日)

② 測定結果について

3月26・27日に実施しました上記①における空間放射線量測定結果は、**「0.04～0.06マイクロシーベルト毎時」**であり、いずれの地点においても健康に影響のない値でした。

※ 国際放射線防護委員会 (ICRP) が2007年に示した勧告では、一般公衆の被曝限度量は、**年間1mSv (ミリシーベルト)**と定められています。(ただし、自然放射線量及び医療目的による放射線は除く)。  
1時間当たりの (測定値の単位) に換算すると、**「0.19 $\mu\text{Sv/h}$ 」**となります。

$$[\chi \mu\text{Sv} / \text{時間} \times 8 \text{時間 (屋外)} + \chi \mu\text{Sv} / \text{時間} \times 0.4 \text{ (透過率)} \times 16 \text{時間 (屋内)}] \times 365 \text{日} = 1,000 \mu\text{Sv} / \text{年} = 1 \text{mSv} / \text{年} \quad \chi \div 0.19$$

換算方法は、文部科学省による福島県内の学校における対応基準を参考にしました。

**測定器の貸出しは行なっていません**

空間放射線量測定器は、精密機械であり精度を保つ必要があります。き損・汚損防止のため、貸出しは行なっていません。